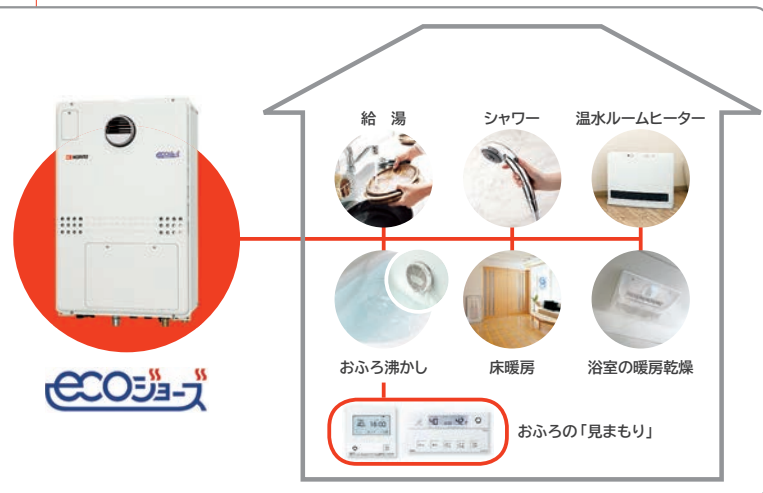
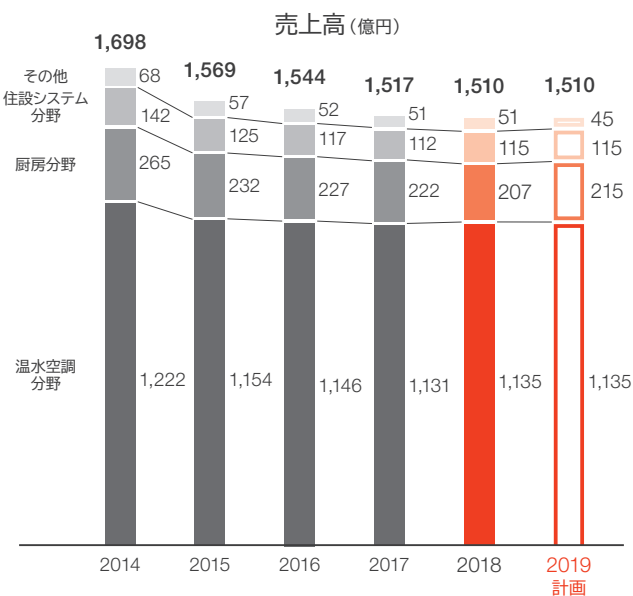


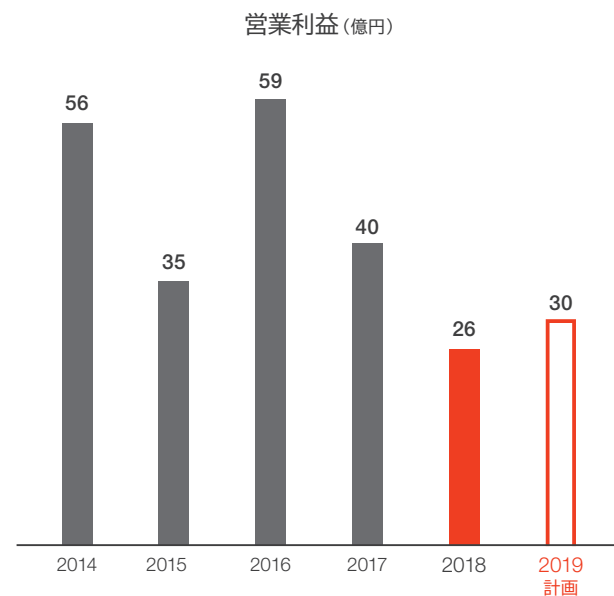
国内事業



国内住宅関連業界においては、住宅ローン減税や金利優遇政策の効果が一巡し新築住宅着工戸数が前年を下回ったことに加えて、労働力不足や素材価格の高騰などの影響により厳しい経営環境となりました。また、個人消費は実質所得回復の実感がない中で弱含みとなり、国内の需要はガス温水機器が前年並み、ビルトインコンロなどのガス厨房機器はやや前年割れとなりました。その結果2018年は売上高1,510億円、営業利益は26億円となり、減収減益となりました。



※2014～2016年は温水空調分野に新エネルギー分野の売上高を含んでいます



社会課題の解決を事業機会と捉え「新しい幸せ」を提案します

業績変動要因

- ・脱炭素社会に向けた環境規制
- ・エネルギーシフト
- ・住宅着工戸数の減少
- ・燃料・素材の高騰

日本国内では、人口減少に伴う総世帯数の頭打ちにより新築住宅着工戸数が下降トレンドに差し掛かっていま

す。また、電力・ガスの小売自由化により、お客さま自身がエネルギーを選択できる機会も増加し、新たな付加価値を提供できる新製品が次々に発売され、低価格化も進んでいます。これらにより、長期的なガス機器需要はゆるやかに減少しています。2017年に発売した浴室の「見まもり」や、2018年も新製品を発売して普及促進している「マルチグリル」等の新たな機能により、浴室での高齢者の入浴事故低減や家事の負担軽減、時短等の社会課題の解決を事業機会と捉え、新しい幸せの提案をしていくことがノーリツの使命であると考えています。

分野別概況

温水空調分野

温水空調分野では、ガス・石油の給湯機器、温温水暖房システムを始め、再生可能エネルギーを利用した太陽熱温水器等の開発・製造・販売をおこなっています。

2018年は、スマートフォンアプリによる遠隔操作対応等「見まもり」機能をグレードアップし「ガス温温水暖房付給湯器」(GTH-Cシリーズ)や「ハイブリッド給湯・暖房システム」にもこの機能を搭載しました。

ZEHやHEMS連携等、社会のニーズへの対応はもちろんのこと、2019年も「見まもり」「キレイ」機能で差別化を図り、普及していきます。

厨房分野

厨房分野では、「安全・安心」、「ラク家事」をキーワードに、ガスコンロの開発・製造と新たな調理文化の創造をおこなっています。

2018年に発売した新製品「piattoシリーズ」に、これまで最上位機種のみにか搭載していなかった「マルチグリル」を搭載し、ガスビルトインコンロの中高級グレードの販売を拡大しました。また、グリル調理の楽しさを広める「毎日グリル部」を運営し料理の楽しさを提案しています。

2019年は「マルチグリル」を中心に、楽しい料理と健康な食生活を提案していきます。

住設システム分野

住設システム分野では、1cm刻みで間口調整が可能なシステムキッチンや洗面化粧台、スイッチ一つで浴槽を自動洗浄する「おそうじ浴槽」を搭載したシステムバスをお届けしています。

2018年に、人造大理石の加工技術に強みをもつトクラス株式会社へキッチン事業の開発・生産委託を決定しました。両社の強みを生かした製品開発をおこない、さらなる付加価値の向上をめざします。

2019年は、キッチン「レシピア」のリニューアルと新たにラインアップするマンションリフォーム用システムバス「ユパティオMS」でリフォーム市場への提案を進めます。

収益力強化の取り組み



2019年は「ものづくり変革」の実行と「マーケティング変革」の実行、働き方改革・自動化などによる生産性向上を図り、事業構造変革による収益力強化をめざします。

国内事業責任者からのメッセージ



取締役 兼 専務執行役員
国内事業本部 本部長
腹巻 知

国内事業では、住宅向け分野に加え成長が見込まれる非住宅向け分野との両輪で、取り組みを進めています。

住宅向けについては、社会課題を前向きに捉え、その解決に貢献できる製品やサービスの提供が重要となります。

非住宅向けにおいても同様なのですが、外国人観光客の増加により今後拡大が見込まれる宿泊施設等に対して高付加価値のお湯の提供をすることと、異分野にもノーリツが保有している知的財産を活用した新規事業を展開していくことをめざしています。



2018年の 主な取り組み

豊かな暮らしの実現に向けて

医師100名のうち、96%が「RC-Gシリーズ※1」を「勧めたい」と評価※2

入浴中の安全・安心の取り組み



お風呂の「見まもり」機能の展開

温水空調分野では、2017年に発売した高齢者の入浴事故低減をサポートするおふろの「見まもり」機能を搭載した「ガスふろ給湯器」(GT-C62シリーズ)に続き、2018年は「ガス温水暖房付ふろ給湯器」(GTH-Cシリーズ)や「ハイブリッド給湯・暖房システム」にもこの機能を搭載しました。この機能は多くの医師に評価され「AskDoctors※3」の認証も取得しました。

※1 「見まもり」機能付き給湯器リモコン

※2 AskDoctors調べ ※3 AskDoctorsの認証とは、27万人以上の医師会員を有するエムスリー株式会社が、会員医師による商品やサービスに対する客観的な評価をおこなうサービスです



RC-Gシリーズ

GT-C62シリーズと「見まもり」機能について



3つのサポート機能



注意
・温度による血圧の変化や入浴時間などについては個人差があります
・必ずしも入浴事故の発生を防ぐ機能ではありません
・入浴事故の要因は記載している内容がすべてではありません

忙しい毎日を「ラク家事」アイテムがおたすけ

ゆとりあるライフスタイルのご提案

「ラク家事」機能の展開で時短を実現

少子高齢化、共働き世帯の増加などの社会変化を背景に、省手間・時短・健康などのニーズが高まっています。特に、これからの社会を牽引していく「ミレニアル世代」(1980年～2000年頃生まれ)の家族は、家事の役割を固定化せずできる時にできる人がやるといった形で家族間で家事を柔軟に分散する傾向があります。*

暮らしの中にノーリツの製品を取り入れることで毎日の家事を「ラク」にするだけでなく、ゆとりの時間を創りだします。

ノーリツの「ラク家事」はご家族とのコミュニケーションの時間創出や暮らしの質向上のお手伝いをしていきます。

※博報堂買物研究所「ミレニアル家族生活実態調査定量調査」より

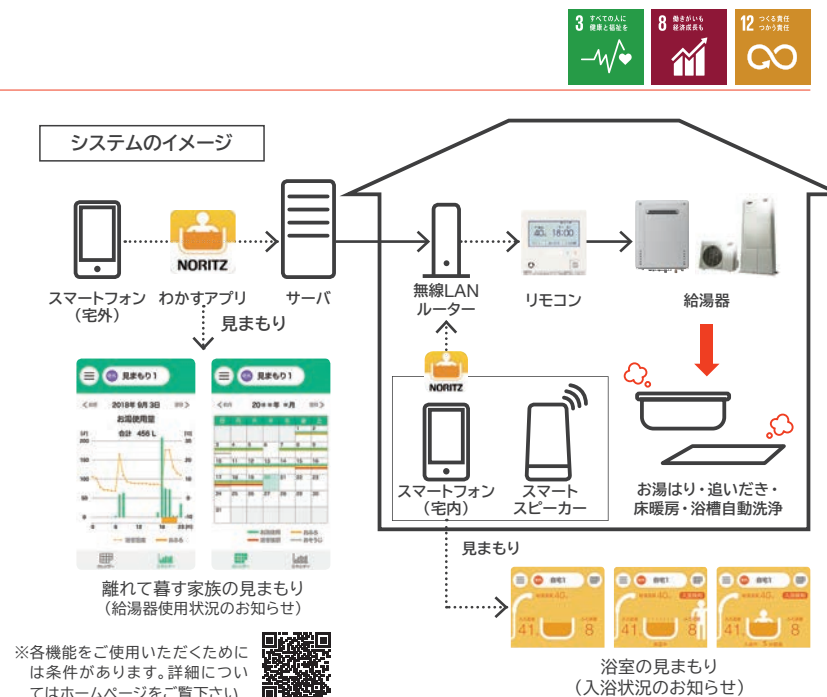
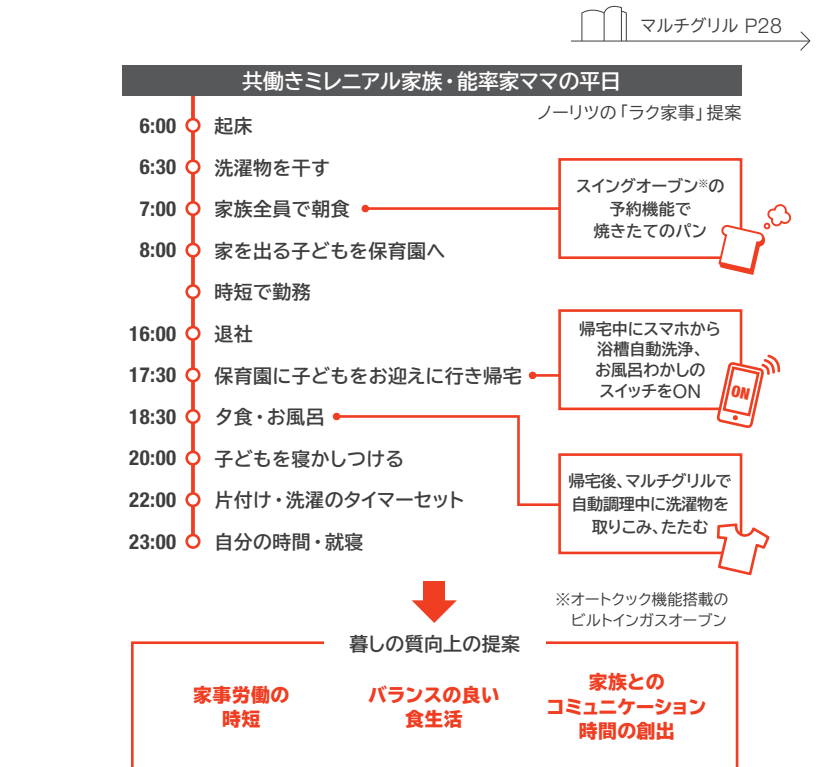
IoTによる暮らしの進化

「スマート」機能の展開

IoTやAIの急速な発展に伴い、スマートフォンによる遠隔操作やスマートスピーカーを利用した機器の操作等により便利で快適な使い方をご提案しています。

スマートフォンアプリ「わかすアプリ」のご利用で入浴中の見まもりや、離れて暮す家族の給湯器使用状況の確認等、大切なご家族の安心の実現にも貢献しています。

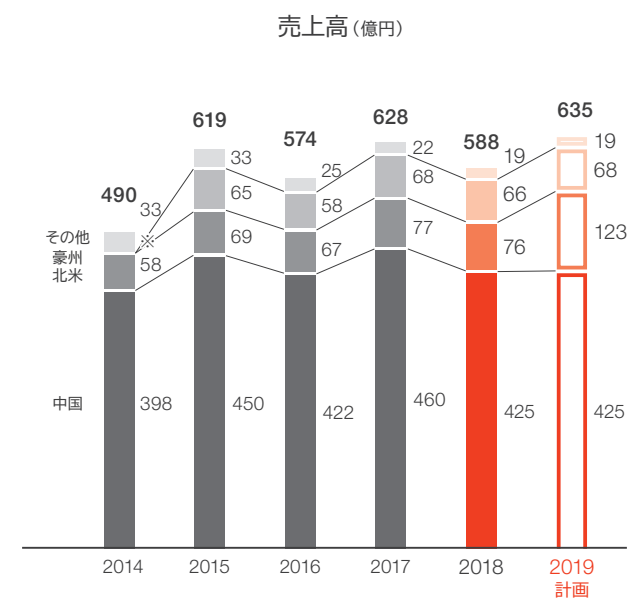
2019年3月にはスマートスピーカーに呼びかけるだけで「おそうじ浴槽」による浴槽自動洗浄が可能になりました。これからはIoTやAIの技術革新にも対応した快適な暮らしの実現をめざしていきます。



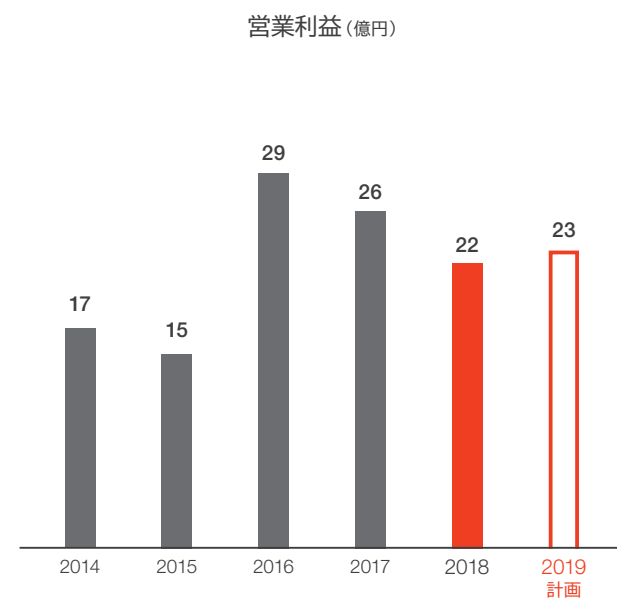
海外事業



海外事業では、シャワーや暖房を主な用途として給湯器の販売拡大を進めています。特に、これから生活水準が向上していく地域において成長を見込んでいます。その中でも、人口が多く市場が大きい中国では、開発・生産・販売の体制を敷いて事業展開し、日本で培った技術力を強みに環境や安全・安心に配慮した商品の普及に努めています。また、「業務用給湯」や「暖房用熱源」の分野においても、従来の商品に比べて高効率でコンパクトな製品を各地域へ展開しています。2018年は中国の景気減速が大きく影響し、売上高588億円、営業利益22億円となり、減収減益となりました。



※豪州の2014年はその他に含めています



環境負荷低減と暮らしの感動をお届けします

業績変動要因

- ・脱炭素社会に向けた環境規制
- ・燃料・素材の高騰
- ・カントリーリスク
- ・為替変動

ノーリツグループが直面する最大の課題は気候変動です。欧州のように脱化石燃料を進めている地域や、比較的クリーンなエネルギーである天然ガスへの転換を進

めている地域等その対応はさまざまです。ノーリツグループは気候変動の緩和に貢献が期待できる製品および、サービスの提供を拡大することで市場価値や収益拡大につながると考えています。これまでも、展開地域のエネルギーの動向や環境規制に積極的に対応しながら、日本で培った技術力を活用し、高効率・低NOxの商品を開発し提供してきました。

また、日本にお風呂文化を普及させてきたように今後生活水準が向上していくと思われる地域でも、「暮らしの感動」をお届けしたいと考えています。

エリア別概況

中国

急速な経済の発展の一方で環境問題が深刻さを増しており、その一つとしてCO₂の排出やPM2.5の大気汚染が挙げられます。特に北部地域においては、国策で石炭から天然ガスへの燃料転換を進めており、ガス機器の需要が急速に高まっています。

2018年は、中国のニーズに合わせた給湯器を日本と中国が開発し、発売しました。2019年も燃料転換や環境規制に関する需要の変化を事業機会と捉え、社会動向を確認しながら商品を供給していきます。

北米

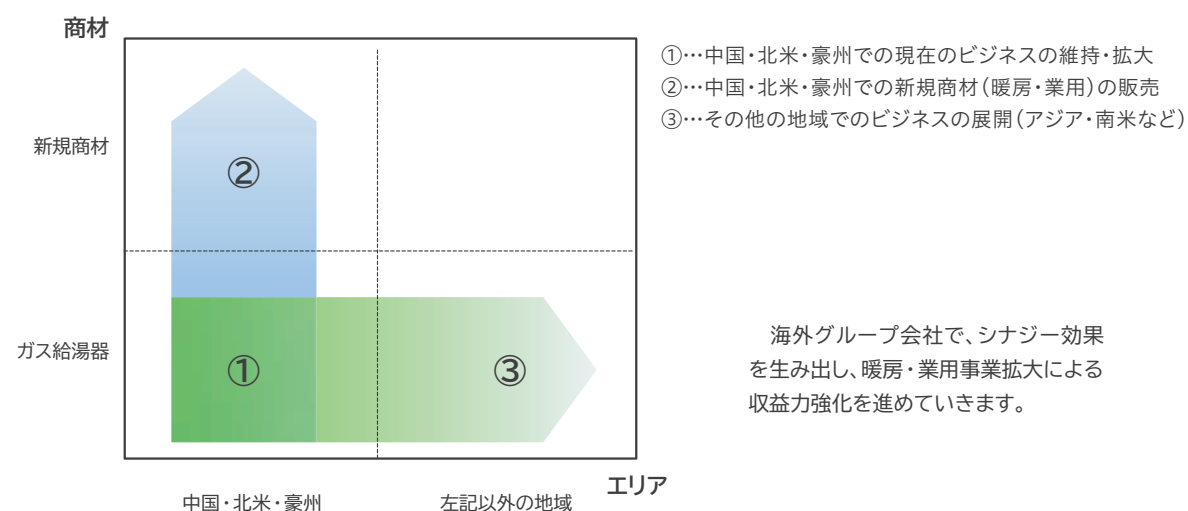
年間およそ1,000万台の給湯器需要のほとんどが従来からのタンク式の商品です。

タンク式給湯器はガス瞬間式給湯器に比べて熱効率が低く、その結果CO₂発生量が多くなります。毎年ガス瞬間式給湯器の需要が伸びている市場でもあり、環境性や省エネ性に優れた全一次燃焼ユニットを搭載した給湯器開発やM&Aによる販路の拡大も進めています。

豪州

2015年に買収したDux Manufacturing Limitedを軸に事業を展開しています。北米市場と同様、タンク式給湯器が主流の市場で、ガス瞬間式給湯器の普及に努めています。また、家庭用だけでなく、省エネ効果が高く、コンパクトで取り替え時のメリットの大きい業務用の販売にも注力しています。ホテルチェーンやレストランチェーンを中心に、「業務用給湯システム」として活用していただくことでさらなるCO₂排出量の抑制効果が期待できます。

収益力強化の取り組み



海外事業責任者からのメッセージ



海外事業では、グループビジョンにある「2020年 世界で戦えるノーリツグループ」の実現に向けて中国事業・北米事業・豪州事業の3エリアを中心として、給湯器や厨房機器といった従来商材に加え、コンビボイラー（ガス給湯暖房機）や業務用商材の投入により継続的な収益確保をめざしています。今後は、新たなエリアでもM&Aの活用等で事業展開を進め、環境性能が高く、安全・安心な製品を海外にも普及させることで、私たちのミッションである「新しい幸せを、わかすこと。」を具現化していきます。



2018年の 主な取り組み

中国 トピックス

中国のエネルギー転換

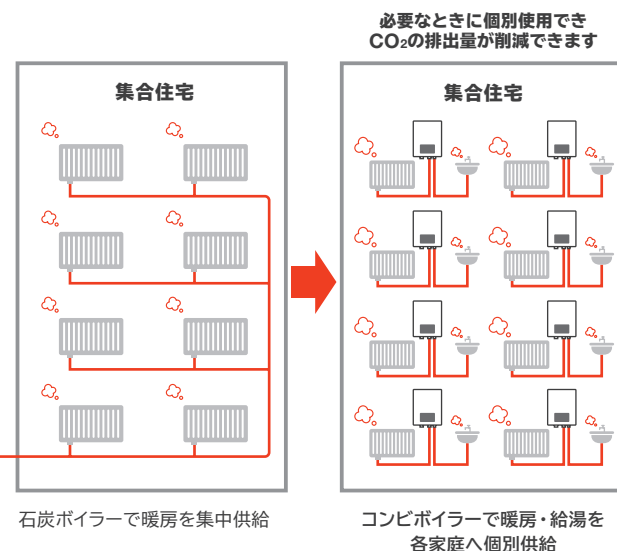
海外事業売上高の約70%を占める中国では、製品開発・生産・販売の体制を築いて事業拡大を進めています。

近年では、石炭から天然ガスへのエネルギー転換が国策として推し進められており、これに伴い中国における天然ガスの普及が急速に進んでいます。特に北京や天津などを中心とした寒冷地域では、暖房用の燃料として石炭を使用している建物が多く、深刻化するPM2.5による大気汚染の原因となっています。ガス給湯器やコンビボイラー（ガス給湯暖房機）を普及することで環境問題の解決に貢献していきます。



PM2.5
ムダなCO₂
を排出

石炭
ボイラー室



ビジネスパートナーへの研修会の様子

機器を「安全・安心」にお使いいただくために

eコマースが急速に普及する中国では、販売エリアも同様に拡大しています。また、従来住宅を購入する際には給湯器等の住宅設備は設置されていない物件が多く、住宅購入後にお客さまが住宅設備を購入して設置する必要があります。近年、不動産業者によりあらかじめ住宅設備が設置された住宅が販売されるケースが増えています。この様に幅広い流通で販売される商品を安全に使用していただくため、ガス機器に対する商品知識や施工力を認めたビジネスパートナーが施工・アフターサービスを実施する仕組みになっています。

次世代給湯器の日中共同開発

2018年9月には、日本と中国の共同チームにより開発した新製品を発売しました。この新製品は中国のニーズを明確化した上で、日本で培った燃焼部や熱交換部の技術により小型化するとともに、温度制御技術により使い勝手を大幅に改善しました。この新製品をベースにさまざまな現場に対応すべく、バリエーションの展開を進めていく予定です。



特徴

- 中国初のプロテックメガ[※]搭載により再出湯時の湯温を安定化
- 温暖な地域向けに32度の低温設定が可能
- 長期使用をお知らせするタイムスタンプ機能搭載

※不快な冷水サンドイッチ現象を防止する制御方式で、再出湯時の湯温変化を最小化します。また、捨て水の削減につながります

NORITZの給湯器が世界のライフスタイルを変える

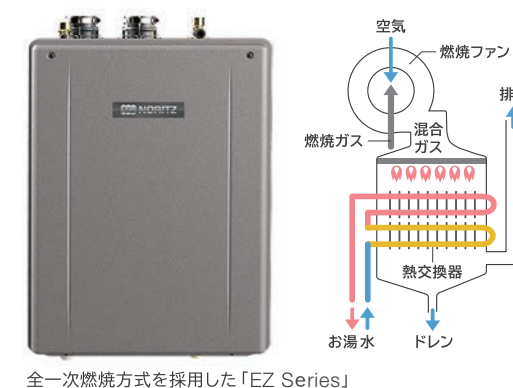
北米 トピックス

事業を通じた温室効果ガスの削減

2002年にカリフォルニア州に現地法人を設立し参入した北米市場では、各州毎に環境規制や環境配慮商品に対する助成支援制度も異なります。タンク式給湯器に比べて熱効率が高く、省エネ性に優れ、湯切れの心配がないガス瞬間式給湯器は需要が拡大しています。市場のニーズに応え、排熱を有効利用した熱効率の高い製品の開発・普及に努めています。また、業務用給湯器や暖房機能付き給湯器等もラインアップし、事業を通じた温室効果ガスの削減に取り組んでいます。



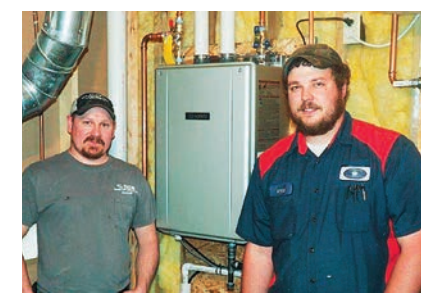
業務用給湯器設置の様子



環境負荷の少ない製品の普及に向けて

特に、環境規制が厳しいカリフォルニア州に本社を置くNORITZ AMERICA CORPORATIONは、NOx20ppm以下の規制の対応と高い熱効率を同時に達成した「全一次燃焼方式」搭載の給湯器を開発し、2017年から販売しています。既に設置されているタンク式給湯器からの取り替えも容易にできるように設計し、環境負荷の少ない製品の普及に取り組んでいます。

EZTR40の施工研修を受講して



研修に参加したBrian McGrane氏とKyle Conlin氏

EZTR40(ガス瞬間式給湯器)の施工研修を受講しました。EZTR40は既存のタンク式給湯器と同様、上方に給水・給湯の配管接続口があり、取り替えが容易にできる設計で画期的な商品です。他社のガス瞬間式給湯器に比べて施工が非常に簡単で、時間がかからないため、私たち施工業者はみな喜んでます。施工性だけでなく環境性能にも優れていて、このような商品をお客さまにお勧めできることにわくわくしています。